

# かば桜学園だより

令和 8 年 3 月  
かば桜学園発行  
第 3 号

～北本市学校 4・3・2 制 小中一貫教育推進校～

「かば桜学園（西中・石戸小）」では、令和 6 年度より「伝え合う力を高めるための指導・支援の工夫」の研究主題のもと、各校で指導方法や学習環境づくりの工夫を行ってきました。

本号では、「かば桜学園（西中・石戸小）」全体で行った「かば桜意識調査」の分析結果についてお知らせいたします。

## 石戸小学校

### 調査結果・分析

#### 【自分のことに関する項目】

- ・「自分のこと」を周りのクラスメイトに知られたくない気持ちや緊張、周囲の反応を気にしてしまう児童が多い。→特に高学年は「自分のこと」を話したり、発表したりすることに対して恥ずかしさがある。
- ・発表や話すことはできるが、積極的ではなく楽しさもあまり感じていない。

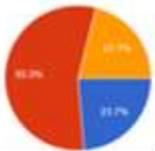
#### 【友達の考えや話合いの項目】

- ・一方で、自分のことを話すよりも友達の考えや話し合うことが楽しいと感じる児童が多い。

### 次年度に向けた方策

- ・自分のことを発表する良さや目的を意識させ、達成感を感じるような機会を作る。  
→そのためには「トークテーマ」を活用し、事前に内容を提示して考えさせ、話すことが苦手な児童も話せるように抵抗感をなくす。
- ・話すことや発表することが苦手な児童には、「〇〇さんの朝ご飯は何ですか？」などのインタビュー形式やクイズ形式で自分のことを話すことに徐々に慣れていく。
- ・「トークテーマ」を国語の話す・聞くの単元につなげて、聞き手も話を盛り上げるような質問や投げかけ、誘導したりして話しやすい環境を作る。

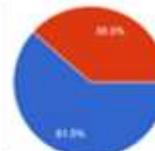
1. 自分のことを話したり発表することを楽しいと感じますか。 2. 友達の考えを聞くこと、話し合うことを楽しいと感じますか。 7. グループワークやペアで、話し合ったり、意見を話し合ったりして、課題を解決していますか。



よく感じる  
ときどき感じる  
あまり感じない  
ほとんど、全く感じない



よく感じる  
ときどき感じる  
あまり感じない  
ほとんど、全く感じない



よくしている  
ときどきしている  
あまりしていない  
ほとんど、全くしていない

## 西中学校

### 調査結果・分析

#### 【1年生】

- ・話し合い活動を積極的に行い、自分の考えをしっかりと持つことができる生徒が7月82%だったが12月89%になり7%増加した。

#### 【2年生】

- ・1分間スピーチの実施が定着し、友達の話を聞くことが楽しいという生徒が昨年度86%だったが今年度96%になり10%増加した。

#### 【3年生】

- ・総合的な活動の時間や1分間スピーチの発表を通じて、自分のことを話したり発表したりすることに苦手意識を持つ生徒が昨年度60%だったが、今年度31%と29%減少した。

### 次年度に向けた方策

#### 【1年生】

- ・1時間毎の授業を大切に、授業をしっかりと振り返る時間を作る。

#### 【2年生】

- ・授業で学んだことを、その場限りにせず繰り返し学習して定着させる。(家庭学習等)

#### 【3年生】

- ・自分の意見や考えを、仲間と共有し伝え合い活動を活性化させる意識を持つ。

#### 【全体】

- ・場に応じた言葉遣いの改善